

みんなで作ろう ～犯罪の起きにくい社会～

市民で力を合わせて
防犯に取り組みたいですね。



平成23年中、鹿屋警察署管内の、刑法犯認知件数は、714件でした。
犯罪は減少傾向にあるけど、まだまだ様々な事件や子どもや女性を対象にした声かけ・つきまといが後を絶ちません。
本当に安全安心な環境をつくるには、一人ひとりが防犯を心がけることが大切です。



鹿屋警察署
マスコットキャラクター
たかくま巡査どんです。



自転車盗難や万引き等の街頭犯罪は、例年、夏から秋の時期にかけて発生が増加しているんです。

そこで警察では、7月10日～8月31日までの間

街頭犯罪等抑止50日作戦

を実施しています！

この期間はパトロールなどが街頭犯罪抑止に力を入れています！



なるほど、そうなんですね。
では、実際に鹿屋で多く発生している犯罪にはどのようなものがあるんですか？

下の3つの盗難事件が多く発生しています。

万引き

昨年、鹿屋警察署管内では、万引きが105件発生しました。

その中でも高齢者が食料品を万引きするという事案が増加しています。

このような犯罪を防ぐには、高齢者を孤立させない環境をつくり、社会の絆を強くすることが大切です。



乗り物盗難

オートバイや自転車を泥棒する乗り物盗難が、昨年、鹿屋警察署管内では142件発生しました。

家の敷地内や駐輪場に、鍵をかけずに停めていた自転車を盗まれる事案が多いので、
○防犯登録を必ず行う
○鍵を2つかける
など対策をしましょう。



車上ねらい

昨年、鹿屋警察署管内では、車内に置きっぱなしにしていた財布等が盗まれる事件が54件発生しました。

車上ねらいの被害に遭わないためには、貴重品や貴重品が入っているようなカバン類を車内に置きっぱなしにしないことが重要です。



「犯罪が起きにくい社会」をつくるには、地域や行政、警察が力を合わせて、防犯対策に取り組んでいく必要があります。

防犯ボランティア活動を活性化させたり、近所での声かけを活発に行ったりして、社会の絆を強めましょう。

また、不審な人物や車両を見たり聞いたりした場合は、最寄りの交番・駐在所、鹿屋警察署にすぐに通報してください。

【問い合わせ】鹿屋警察署 ☎ 0994-44-0110